2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月９日

上 場 会 社 名	株式会社西部技研	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	6223	URL	https://seibu-giken.com/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役 社長執行役員	（氏名）	隈 扶三郎
問合せ先責任者	（役職名） 取締役 上席執行役員 経営管理本部長	（氏名）	平川　美和　（TEL）092-942-3511
配当支払開始予定日	―		

決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	25,455	17.7	3,246	△0.2	3,441	7.1	3,069	27.1
2025年12月期第３四半期	21,636	△7.5	3,253	11.5	3,212	5.8	2,414	△1.2

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　3,431百万円（　46.4%）　2025年12月期第３四半期　2,344百万円（　△14.0%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	157.29	―
2025年12月期第３四半期	120.21	―

（注）　潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	49,565	33,220	66.7
2025年12月期	48,197	32,224	66.6

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　33,038百万円　　2025年12月期　32,092百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	―	0.00	―	70.00	70.00
2026年12月期	―	0.00	―		
2026年12月期(予想)				70.00	70.00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　　：　無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	6.3	4,300	△5.1	4,500	0.1	4,200	21.6	215.42

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　　：　有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　有

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	20,500,000株	2025年12月期	20,500,000株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	1,066,100株	2025年12月期	640,500株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	19,517,614株	2025年12月期３Ｑ	20,085,571株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績につきましては、様々な要因によって異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（四半期連結損益計算書） …… 6
（第３四半期連結累計期間） …… 6
（四半期連結包括利益計算書） …… 7
（第３四半期連結累計期間） …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 8
（収益認識関係） …… 9
（重要な後発事象） …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間における日本経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の持ち直しを背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇が個人消費の下押し要因となったほか、米国の通商政策を巡る動向や金融資本市場の変動など、景気の先行きには不透明感が残りました。

世界経済につきましては、AI関連投資等が一部地域の景気を下支えしたものの、中東情勢やウクライナ情勢を背景とする地政学的リスク、エネルギー価格及び為替相場の変動、貿易障壁の高まり等により、成長の減速とインフレ圧力が懸念される状況が続きました。また、各国における通商・産業政策や脱炭素政策の見直しは、企業の投資判断に影響を及ぼす可能性があります。

こうした状況の下、短期的には設備投資に慎重な動きが生じる可能性がある一方、中長期的には省エネルギー・脱炭素化や生産性向上に向けた投資需要は底堅く推移するものと見込まれます。

このような状況の中、当第３四半期連結累計期間におきましては、主に国内でのデシカント除湿機の売上が増加したことにより、売上高は25,455百万円（前年同期比17.7%増）となりました。利益面につきましては、主に売上増加に伴い売上総利益が増加したものの、販売費及び一般管理費の増加がこれを上回ったことにより、営業利益は3,246百万円（同0.2%減）となりました。受取利息及び受取配当金を76百万円、助成金収入を213百万円、支払利息を72百万円計上したこと等により、経常利益は3,441百万円（同7.1%増）、国内新工場に関する補助金収入744百万円を計上したこと等により、税金等調整前四半期純利益は4,210百万円（同31.5%増）となりました。法人税等合計で1,008百万円、非支配株主に帰属する四半期純利益132百万円を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,069百万円（同27.1%増）となりました。

当社グループでは、EBITDAに対する売上高の比率であるEBITDAマージンを重要な経営指標としております。当第３四半期連結累計期間におけるEBITDAマージンは15.9%（前年同期は18.3%）となりました。

（２）財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第３四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ1,368百万円増加し、49,565百万円となりました。この主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が3,215百万円減少したこと、海外新工場への投資等により有形固定資産が1,360百万円、受注増加に伴い仕掛品等の棚卸資産が1,429百万円増加したこと、電子記録債権が1,713百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ372百万円増加し、16,344百万円となりました。この主な要因は、運転資金の増加に伴う短期借入金が3,100百万円増加したこと、電子記録債務が2,080百万円、未払法人税等が407百万円、賞与引当金が136百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ996百万円増加し、33,220百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益3,069百万円の計上、配当金1,390百万円の支払いなどにより利益剰余金が1,679百万円増加したこと、自己株式が999百万円増加したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の連結業績予想につきましては、当第３四半期連結累計期間の業績および今後の見通しを踏まえ、2026年２月13日に「2025年12月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表した内容から以下のとおり修正しております。

売上高は、主に中国におけるバッテリー需要の増加等により前回予想を上回る見込みとなりました。営業利益は、主に売上増による利益増により前回予想を上回り、また、経常利益も助成金収入の一部が来期へずれ込むものの前回予想を上回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、投資有価証券売却益を特別利益として計上する見込みとなったこと等から、前回予想を上回る見通しです。

2026年12月期通期連結業績予想の修正（2026年１月１日～2026年12月31日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 36,050	百万円 4,030	百万円 4,460	百万円 3,870	円 銭 199.61
今回修正予想（B）	36,500	4,300	4,500	4,200	215.42
増減額（B－A）	450	270	40	330	－
増減率（ ％ ）	1.2%	6.7%	0.9%	8.5%	－
（ご参考）前期実績 (2025年12月期)	34,322	4,530	4,494	3,455	172.51

【業績予想等に関する注意事項】

本資料に記載されている業績予想につきましては、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,505	16,031
受取手形、売掛金及び契約資産	9,327	6,112
電子記録債権	1,152	2,865
棚卸資産	5,435	6,864
その他	2,004	1,400
貸倒引当金	△217	△213
流動資産合計	33,207	33,060
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,096	7,228
機械装置及び運搬具（純額）	1,035	1,265
土地	3,217	3,215
その他（純額）	2,416	3,418
有形固定資産合計	13,766	15,127
無形固定資産	116	265
投資その他の資産		
その他	1,376	1,252
貸倒引当金	△268	△140
投資その他の資産合計	1,107	1,111
固定資産合計	14,990	16,504
資産合計	48,197	49,565

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,101	2,226
電子記録債務	3,205	1,125
短期借入金	3,200	6,300
１年内返済予定の長期借入金	250	176
未払法人税等	755	347
契約負債	3,094	3,012
製品保証引当金	123	110
賞与引当金	620	483
その他	1,615	1,348
流動負債合計	14,967	15,130
固定負債		
長期借入金	566	524
退職給付に係る負債	37	42
その他	401	646
固定負債合計	1,005	1,213
負債合計	15,972	16,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	711	711
資本剰余金	3,526	3,563
利益剰余金	24,581	26,260
自己株式	△999	△1,999
株主資本合計	27,819	28,535
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△31	△11
為替換算調整勘定	4,304	4,513
その他の包括利益累計額合計	4,272	4,502
非支配株主持分	132	182
純資産合計	32,224	33,220
負債純資産合計	48,197	49,565

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
売上高	21,636	25,455
売上原価	13,660	16,542
売上総利益	7,975	8,913
販売費及び一般管理費	4,722	5,666
営業利益	3,253	3,246
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	84	76
保育園関連収益	14	11
助成金収入	6	213
その他	40	74
営業外収益合計	146	375
営業外費用		
支払利息	22	72
保育園関連費用	15	17
為替差損	133	80
その他	15	10
営業外費用合計	186	180
経常利益	3,212	3,441
特別利益		
補助金収入	―	744
固定資産売却益	0	37
特別利益合計	0	782
特別損失		
固定資産除却損	11	12
特別損失合計	11	12
税金等調整前四半期純利益	3,202	4,210
法人税、住民税及び事業税	815	665
法人税等調整額	△25	343
法人税等合計	790	1,008
四半期純利益	2,411	3,201
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△2	132
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,414	3,069

（四半期連結包括利益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
四半期純利益	2,411	3,201
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	20
為替換算調整勘定	△63	209
その他の包括利益合計	△67	229
四半期包括利益	2,344	3,431
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,347	3,299
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	132

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

一部の連結子会社は、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、空調事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 (自 2025年１月１日 至 2025年９月30日)	当第３四半期連結累計期間 (自 2026年１月１日 至 2026年９月30日)
減価償却費	701 百万円	808百万円

（収益認識関係）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第３四半期連結累計期間(自 2025年１月１日　至 2025年９月30日)

（単位：百万円）

	空調事業
地域別	
日本	10,695
中国	4,194
韓国	1,013
その他アジア	1,642
ヨーロッパ	2,656
米国	805
その他北米	260
その他	367
外部顧客への売上高	21,636
収益認識の時期	
一時点で移転される財及びサービス	16,050
一定期間にわたり移転される財及びサービス	5,585
外部顧客への売上高	21,636

（注）１.売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
２.国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

当第３四半期連結累計期間(自 2026年１月１日　至 2026年９月30日)

(単位：百万円)

	空調事業
地域別	
日本	12,076
中国	5,861
韓国	1,862
その他アジア	1,412
ヨーロッパ	2,532
米国	1,070
その他北米	365
その他	275
外部顧客への売上高	25,455
収益認識の時期	
一時点で移転される財及びサービス	18,259
一定期間にわたり移転される財及びサービス	7,196
外部顧客への売上高	25,455

(注) １.売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。
２.国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。